

社会福祉法人
多摩同協会
事務局本部

〒183-0042
東京都府中市武蔵台1-10-1
☎042-367-8801
☎042-367-8802
honbu@tama-dhk.or.jp
https://www.tama-dhk.or.jp

児童福祉施設

府中市

府中市

高齢者福祉施設

神田事業所

きずな	☎042-596-0121 ☎042-596-0873 kizuna@tama-dhk.or.jp	●母子生活支援施設 網代ホームきずな
たっち	〒183-0023 東京都府中市宮町1-50 くるる3階 ☎042-354-8700 ☎042-352-2524 touch@tama-dhk.or.jp	●府中市子ども家庭支援センター たっち* ●府中市 ファミリー・サポート・センター
しらとり	☎042-368-3268 siratori@tama-dhk.or.jp	●母子生活支援施設 白鳥寮
しらとり	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881 ☎042-367-8822 shiratorisien@tama-dhk.or.jp	●子ども家庭支援センター しらとり*
泉苑	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-4 ☎042-366-0080 ☎042-362-8460 izumi@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム 信愛泉苑 ●高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター ●府中市地域包括支援センター 泉苑*
緑苑	〒183-0006 東京都府中市緑町1-39-3 ☎042-367-8080 ☎042-367-1012 midori@tama-dhk.or.jp	●養護老人ホーム 信愛寮 ●特別養護老人ホーム 信愛緑苑 ●緑苑 居宅介護支援事業所 ●府中市地域包括支援センター 白糸台*
白糸台	〒183-0011 東京都府中市白糸台3-40-6 ☎042-407-8080 ☎042-407-8082 shiraitodai@tama-dhk.or.jp	
あさひ苑	(府中市指定管理者) 〒183-0003 東京都府中市朝日町3-17-1 ☎042-369-0080 ☎042-365-4683 asahi@tama-dhk.or.jp	●府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑 ●府中市立あさひ苑 高齢者在宅サービスセンター ●府中市地域包括支援センター あさひ苑*
うらら多磨	〒183-0002 東京都府中市多磨町2-56-2	●府中市高齢者住宅 うらら多磨 ●うらら多磨 ホームヘルプサービス
かんだ連雀	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-8-1 ☎03-3252-8815 ☎03-3252-8816 renjaku@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム かんだ連雀 ●高齢者あんしんセンター神田(地域包括支援センター)* ●神田居宅介護支援センター ●かんだ連雀 ホームヘルプサービス ●かんだ連雀 いつでもサポートサービス
かがやきプラザ	〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-10 ☎03-3265-1165 ☎03-3265-1163 kagayaki.kanda@tama-dhk.or.jp	●千代田区立 かがやきプラザ相談センター*
岩本町ほほえみプラザ	〈高齢者複合施設〉(千代田区指定管理者) 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-15-3 ☎03-5825-3407 ☎03-5825-3408 iwamoto@tama-dhk.or.jp	●千代田区立 岩本町高齢者在宅サービスセンター ●千代田区立 ケアハウスいわもと ●千代田区立 グループホームいわもと ●区民施設 多目的ホール、今川記念室

*:受託事業

あさひ苑

京王線「飛田給駅」下車
●徒歩(約15分)
●京王バス 北口バス乗り場
飛02「神原記念病院経由 多磨駅」行き
「警察学校東門」下車 徒歩約3分

西武多摩川線「多磨駅」下車
●徒歩(約20分)
●京王バス
飛02「神原記念病院経由 飛田給駅北口」行き
「警察学校東門」下車 徒歩3分

うらら多磨

西武多摩川線「多磨駅」下車
●徒歩(約15分)
中央線「武蔵境駅」下車
●小田急バス
境93「国際基督教大学」行き「西野」乗り換え
鷹51「武蔵小金井駅南口」行き「二枚橋」下車 徒歩1分



私たちは
家族を支援します

あさひ苑

- 府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑
- 府中市立 あさひ苑 高齢者在宅サービスセンター
- 府中市地域包括支援センター あさひ苑

- 府中市高齢者住宅 うらら多磨
- うらら多磨 ホームヘルプサービス



「あさひ苑があるから安心」といわれる存在に。

「府中市立あさひ苑」は地域の高齢者福祉の拠点として、高齢者の生活に関するサービスの総合窓口となる「地域包括支援センター」、在宅で生活される高齢者に具体的なサービスを提供する「高齢者在宅サービスセンター」、日常的に介護を必要とする高齢者が生活される「特別養護老人ホームあさひ苑」を中心に、高齢者とそのご家族をトータルにサポートいたします。

府中市立あさひ苑は1993（平成5）年に開設しました。特別養護老人ホームには、府中市・調布市・三鷹市のお年寄り100名の方が緑に囲まれた静かな環境の中、穏やかに生活されています。高齢者在宅サービスセンターは、デイサービス・ショートステイ等、地域の方々の支援を行うサービスを提供しています。楽しみの場として、いつも皆様の笑顔と職員の活気にあふれています。皆様にとって、あさひ苑がくつろげる家、暖かい生活の場であり続けられるよ

う、職員一同、まごころをこめてお手伝いさせていただきます。

府中市立あさひ苑は、「それぞれの老いを支える」をテーマに、人生の成熟期をその人らしく過ごしていただけるよう、老いることや生きることの意味を学びながら、持てる力を精一杯発揮したいと思っています。そして利用者やご家族、地域の皆様の要望にこたえ、「それぞれの老い」を受け止めるパートナーとして、安心のよりどころになれるよう、努めてまいります。

多摩同胞会とあさひ苑のあゆみ

- 1946（昭和21）年度 終戦直後、路頭に迷う母子の救済のため、西多摩郡五日市町（現あきる野市）に綱代母子寮を開設。
- 1953（昭和28）年度 綱代母子寮の姉妹寮として、白鳥寮を府中市に開設。
- 1960（昭和35）年度 白鳥寮の一棟を保護施設（養老施設）として信愛寮認可。定員27名。
- 1963（昭和38）年度 老人福祉法制定により養護老人ホーム信愛寮となる。定員142名。
- 1993（平成5）年度 府中市より「府中市立あさひ苑」の委託を受ける。特養・ショート・入浴サービス・在宅介護支援センター・ホームヘルプ開始。平成6年1月、デイサービス開始。
- 1995（平成7）年度 訪問食事サービス開始。
- 1995（平成9）年度 24時間巡回型ホームヘルプ事業開始。
- 2000（平成12）年度 介護保険制度施行。府中市立あさひ苑 居宅介護支援センター事業開始。
- 2001（平成13）年度 地域デイサービス開始。介護予防講座開始。
- 2005（平成17）年度 介護予防推進事業開始。見守りネットワーク事業開始。
- 2006（平成18）年度 府中市より指定管理者として指定される。
- 2008（平成20）年度 見守り配食事業開始。
- 2009（平成21）年度 在宅介護支援センターが府中市より委託を受け地域包括支援センターと名称変更する。
- 2011（平成23）年度 府中市多磨町に東京都医療介護連携型高齢者専用賃貸住宅モデル事業として「府中市高齢者住宅うらら多磨」開所。
- 2013（平成25）年度 うらら多磨ホームヘルプサービス開始。
- 2015（平成27）年度 あさひ苑ホームヘルプサービス廃止。
- 2017（平成29）年度 日常生活支援総合事業開始（通所型・訪問型）。
- 2024（令和6）年度 府中市あさひ苑居宅介護支援事業所と泉苑居宅介護支援センターを統合し、緑苑に移転。

最も困っている人々のいのちと生活を支えます

相談事業

地域包括支援センター

おおむね65歳以上の方や、ご家族のための総合相談窓口です。保健福祉サービスの紹介、福祉サービスの利用申込、介護の方法、福祉機器の利用方法などに関する相談や、日常生活上の困ったことや悩んでいること、どこに相談したらよいのか分からないことなど、何でもお気軽にご相談ください。



在宅サービス

うらら多磨ホームヘルプサービス 訪問介護・訪問型サービス

ホームヘルパーがご自宅を訪問し、身体介護や生活援助を行います。

府中市高齢者住宅うらら多磨 サービス付き高齢者向け住宅

ご自宅での生活が難しく見守りや食事などの支援が必要な方が安心して生活できるようにお手伝いいたします。



あさひ食事サービス

食事の用意に困っている高齢者などに安否確認も含め、あさひ苑で提供している美味しいお食事をお届けします。

デイサービス

通所介護・認知症対応型通所介護・通所型サービス

高齢者在宅サービスセンターに通っていただき、趣味・娯楽活動、機能訓練、食事・入浴などの日常生活上の支援を提供します。



滞在サービス

ショートステイ (介護予防)短期入所生活介護

一時的に家庭での介護が受けられないときに、短期間施設に滞在していただき、介護や食事・入浴などの日常生活上の支援を提供します。

入所サービス

特別養護老人ホーム

65歳以上の要介護1～5の方で、ご自宅で介護を受けることが困難な方に入所いただき、介護や食事・入浴などの日常生活上必要な支援を提供します。



安心とやすらぎのある場所です。

明るい空間と、安全性に配慮した建物です。ご利用者の皆様が快適に過ごせる環境を整えています。

デイサービス



デイサービスのお迎え 「おはようございます!」の挨拶とともに皆さんをお迎えします。



デイ活動室 体操の活動のほかにもゲーム・手工芸の活動、音楽の活動を行っています。



機能訓練室 体力維持を目標に、楽しみを持って運動をしています。



浴室 自宅での入浴が難しい場合でも、安心して入浴ができる環境です。

ホーム・ショートステイ



居室 4人部屋を中心に2人部屋・個室をご利用いただけます。



食事 「おいしい。ありがとうございます。笑顔とともにお手伝いさせていただきます。

看護 いつまでも元気に過ごしていただくよう、体調管理に努めています。

すべての食事をまかなう



調理・配膳 手作りにこだわった、安心・安全な食事を提供しています。



あさひ苑スタッフの声

その人に最も適切な援助・サービスで対応したい

地域包括支援センターは、地域の高齢者に関するさまざまな相談、支援が必要な方へのケアプランの作成などを担っています。

「地域では、たった一人で頑張っている方にお会いすることがあります。“誰の力も借りずに生き、そして死にたい”と言われると、語るべき言葉はありません」と話す相談員のKさん。しかし、その方のためには、援助が必要な場合もあります。そんなとき、その方の手をぎゅっと握り、時間をかけてゆっくり10本の指の爪を切ります。「しわだらけの手を広げ、その方の心と同じようにとがっていた爪をや

すりで丸くしていくと、少しずつお話をしてくれて、次第に心を開いてくれるのです」とKさん。

「本人の抱える表面的な問題だけでなく、ご家族や関係者のことも考える必要があります。どのような援助・サービスがその人には最も適切なのか、これからも臨機応変に対応していきたい」と話します。

Kさんが爪を切りながら話を聞いた方は、あさひ苑に入所し、今では丸くなった爪の手入れを担当の職員にしてもらっています。そんなあさひ苑には、日々、さまざまな相談が寄せられています。



あさひ苑ご利用者の声

こんな暮らしも悪くないよ

東京生まれの東京育ち。「若い時はおしゃれだったのよ。人生いろいろだわ〜。」と昔話を笑顔で話されるAさん。あさひ苑とは長いお付き合いで、デイサービスやショートステイをご利用での在宅生活を経て、あさひ苑に入所されて5年が経ちました。

日々マイペースでのんびり過ごされています。今でもとてもおしゃれで、3か月に1回はパーマをかけたり、毎朝鏡の前で身支度を整え口紅を引いて食堂に向かいます。

Aさんは食が細い方ですがお菓子が好物で、日曜日のホーム喫茶やご家族の差し入れのおやつ

を楽しみにされています。また、普段の食事とは一味変わった『丼の日』『行事食』は食が進むようで、職員に「〇〇が食べたいな。」と注文されている姿も日常的です。

納涼祭などの年中行事もとても楽しみにされていて、当日は張り切って浴衣姿になり、ボランティアさんと一緒に参加されています。

お一人ではなかなか難しいこともあるけれど、少しの手伝いがあれば存分に自分らしい暮らしを楽しめる。

「長生きします。」と笑顔でAさんは話されます。



法人の基本指針

私たち職員は、法人創設者中城イマ元理事長の4つの信念を基本的な指針とします。

1 利用者に深い共感をもつ

- いたみを分かちあう共感
- 相手の立場に立つ共感

2 地域の方々に感謝する

- 他者への感謝
- 我以外みな我が師
- 内部にあっては職員相互あるいはご利用者への「ありがとう」の気持ち

3 水、電気などの資源を大切に

- 自然を大切に
- 環境を汚さない
- 自然の恵み、資源を未来につなげる

4 常に防災を心がけ火を出さない

- 安心安全を常に心がける
- 安全を脅かさない